

部局名	上下水道局	所属名	建設課	所属長名	加藤 幹郎	電 話	483-6157
-----	-------	-----	-----	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	9842		事務事業名称	雨水管渠改良事業						短縮コード	経常	9842	臨時	
予算区分	会計	62	公共下水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	02	公共下水道施設改良費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等	下水道法 千葉市・船橋市・習志野市・八千代市共同下水道協議会規約								
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
近年の集中豪雨により、雨水の流出量が増え、冠水等の被害が発生しており、雨水施設の改良工事を実施していく。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 東日本大震災以降、自然災害による被害を事前に対策をしておく防災意識の高まりがある。また、都市化の進展に伴い、局地的な豪雨による浸水被害が発生している。					総合計画の施策体系	6本の柱（章）	05	第5章快適生活都市をめざして						
						大項目（節）	04	第4節下水道						
						中 項 目	01	1. 下水道						
						小 項 目	03	(3)雨水排水の整備						
						細 項 目	01	①雨水施設の整備拡充						
					実施計画の計画事業	5087	雨水管渠整備事業							
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	浸水被害地						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成23年度に実際に行ったこと： 八千代1号幹線擁壁空洞調査 雨水対策工事						
	※平成24年度に計画していること： 八千代1号幹線用地測量業務委託 雨水対策工事						
意図 （何を狙っているのか）	浸水被害の軽減						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区 分			単位	22年度	23年度		24年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	八千代1号幹線対策延長	m		700	725	725
	指標2	雨水対策改良箇所数	箇所		1	0	1
	指標3						
活動指標	指標1	擁壁空洞調査	m		1,400	2,175	
	指標2	八千代1号幹線境界確定	m				725
	指標3	雨水対策改良	箇所		1	0	1
成果指標	指標1	八千代1号幹線劣化状況調査	m		700	725	0
	指標2	八千代1号幹線境界確定	m				725
	指標3	雨水対策改良	箇所		1	0	1
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード		9842	事務事業名称	雨水管渠改良事業			所属名	建設課
			単位	2 2 年度	2 3 年度		2 4 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円		10,000	12,684	22,334	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳				委託料2,000千円 工事費8,000千円	委託料5,334千円 工事費7,350千円	委託料9,030千円 工事費（前年度繰越）13,304千円	
	人件費(B)			千円	0	3,770.6	3,731.6	
トータルコスト(A)+(B)			千円	0	13,770.6	16,415.6	26,065.6	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている		既存の雨水施設の断面等を改良することにより，大雨による浸水を解消し，雨水排水の整備に結びついている。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		工法・事業費等について，四市協議会で調整を図る必要があり，段階を踏んで事業を進めているため。				
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		下水道法により，事業の実施は市が行うものと義務づけられている。				
☒ 可能性はない									
☐ 評価対象外事項									
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい		現状の「対象」・「意図」で雨水の浸水被害の解消に結びついている。					
		☐ 見直す必要がある							
		☐ 評価対象外事項							
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☒ 有効性向上の可能性はある						
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性はある						
			☐ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	☐ 民間委託等		八千代1号幹線改良については，承諾を得，四市共同事業とすることで有効的な改良ができる。					
		☐ 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用							
		☐ I T化等の業務プロセスの見直し							
		☐ 受益者負担の見直し							
		☐ 類似事業との統合・役割見直し		類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)		
		☒ 上記以外の方法					2		
⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☒ ある		四市共同事業としての理解を得る必要がある。					
		☐ ない							

コード	9842	事務事業名称	雨水管渠改良事業			所属名	建設課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			事業手法の検討により、地元及び四市協議会と事業化に向けた調整を図る。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☒ その他						
☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了							
☐ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業手法による経費について、四市協議会で調整を図る。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☒	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
平成23年第4回定例会 八千代1号幹線抜本対策について 平成23年3月 八千代 1 号幹線擁壁維持管理強化と擁壁の嵩上げ工事の要望が近隣住民から受ける。	

所属長コメント	八千代 1 号幹線は平成12年度に計画整備完了しているものの、近年の集中豪雨により内水被害が発生していることから、改善策を講じていく。		
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続		事業手法を検討し、課題解決に努め、改善策を講ずること。
	☐ 手法プロセスの改革・改善		
	☐ 事業規模の拡大・縮小		
	☐ 統合・役割見直し		
☒ その他			
☐ 廃止・休止			
☐ 事業完了			
☐ 現状のまま継続			